

γ-TECH (食品放射能スクリーニングマシン)

B-GT 110

開発実績



概要

東日本大震災の影響で発生した福島第一原子力発電所の事故により放射能汚染された食品を低価格でスクリーニングする目的で開発されました。

検出限界は、25Bq/kg であり検体より 50Bq 以上のガンマ線が検出されると付属のモニターに異常が表示されます。

この機械は核種を調べるための物ではなく、食品中のガンマ線量を計測して素早くスクリーニングする製品です。その為、高速性を得るためにプラスチックシンチレータを検出器として使用しております。検体の重量にもよりますが、最も効率の良い重さの時には約 1 分でスクリーニングが完了いたします。最大 3 分あれば高精度にスクリーニング可能です。

ゲルマニウム半導体検出器のように冷却の必要もありません。また、比較的安価な NaI 検出器でも用いられるマリネリ容器も必要とせず、検体をミンチ状にせずそのまま扱う事ができるので、全量検査に向いています。

株式会社 テクノランドコーポレーション

〒190-1212

東京都西多摩郡瑞穂町殿ヶ谷 902-1

電話：042-557-7760

FAX：042-557-7727

E-mail: info@tcnland.co.jp

URL: <http://www.tcnland.co.jp/>